



団場で準優勝 個人で河内豊和さんが優勝、大川助俊さんが3位入賞 愛媛県農業機械安全利用技能競技大会

松前町農業機械士会(岡井剛太郎会長他7人)は2月7日、鬼北町農業公社で行われた「愛媛県農業機械安全利用技能競技大会」に出場し、団体の部で準優勝しました。個人の部では、牽引運転部門で河内豊和さん=西古泉=が優勝、フォークリフト運転部門で大川助俊さん=北川原=が3位入賞しました。



息の合ったペアプレーで熱戦 松前町バドミントン大会

「第36回松前町バドミントン大会」は1月19日、松前小学校体育館で開催され、参加者は息の合ったペアプレーで熱戦を繰り広げました。結果は以下のとおりです(敬称略)。
▷一般男子1部①吾野 善宣・松本 大 ②香西 盛智・御手洗 知彦
▷一般男子2部①谷口 厚司・本山 拓望 ②中川 智博・原 拓也
▷一般女子1部①竹内 晶子・加藤 美美
②谷口 和美・本山 有香
▷一般女子2部①横山 志奈・田阪 琴音 ②岩木 玲奈・高浪 怜央奈



新しい区長さんが決定 平成26年区長会

平成26年の各地区の区長さんが決まりました。また、2月19日に行われた区長会で、松前町区長会長に三好國榮さん(写真中)、副会長に三好清春さん(右)と喜安光男さん(左)が選ばれました。各地区の区長さんは下表の通りです(敬称略)。

行政区	氏名	電話
南黒田	上田 陽一	984-2987
北黒田	三好 清春	984-9066
宗意原	兼岡 伸次	984-5203
新立	仲島 政夫	984-1069
本村	三好 孝善	984-3001
筒井	村井 好明	984-4163
社宅	鷲尾 真哉	985-2468
徳丸	弓立 光貞	984-3257
中川原	本田 啓三	985-1528
出作	小松 敏	984-0254
神崎	高石 通	985-0370
鶴吉	高藤 邦昭	984-0514
横田	篠崎 正幸	984-0710
大溝	高市 重徳	985-2678
永田	水口 勉	984-5405
東古泉	三好 國榮	984-3560
大間	影浦 國男	090-8690-2617
上高柳	仙波 賢藏	984-9719
恵久美	竹内 峯男	984-0334
昌農内	喜安 光男	984-9036
西高柳	宇野 洋一	984-8091
西古泉	勝見 正史	090-7620-1522
北川原	三好 勝志	984-7936
塩屋	木村 博	985-0595



④はしご車を使い4階の状況を確認。同時に3階の消火にあたる ⑤消防車到着。災害に対し、迅速に行動する ⑥救出後、即座に救命活動に移る



中高層建物火災を想定し訓練 伊予消防等事務組合中高層建物火災防衛訓練

「伊予消防等事務組合中高層建物火災防衛訓練」は2月14日、元NTT松前住宅で行われました。

今回の訓練は、伊予消防署、松前消防署、砥部消防署から救急車、はしご車、救助工作車を含む8台の消防車両と24人の職員が参加。3階一室で火災が発生し、4階の住人がベランダで助けを求めている想定で行われました。出動隊にはこの想定が当日まで公表されていませんでしたが、各隊は連携をとりながら迅速に行動。はしご車による要救助者の救出、消防隊による消火、破壊器具を使った玄関の破壊と取り残された要救助者の救出、そして救急隊による救命活動などが行われました。

伊予消防等事務組合消防本部の村上忍警防課長は「大きな災害に対応するために、組合としての連携は重要。よりいっそう深めていきたい」と話していました。



元気が出るまちづくりを目指して 松前町公民館研究大会・生涯学習推進大会

「第35回松前町公民館研究大会・平成25年度松前町生涯学習推進大会」は2月2日、松前総合文化センターで開かれ、約300人が公民館活動や生涯学習について理解を深めました。

シンポジウムでは、中予教育事務所社会教育課の森田清延課長をコーディネーターに迎え、元気が出るまち(地域)づくりについて3分館が事例を発表し、会場の参加者と意見を交わしました。

鶴吉分館は家族、近所、地域のふれあいとコミュニケーションを大切に活動状況を報告。久津那博分館主事は「行事などの見直しを行いながら、活動を継続していきたい」と述べました。

筒井分館は、「つどい(T)、つきあい(T)、いっしょに(i) つついの街づくりを」をスローガンに掲げ取り組んでいった活動を紹介。香出克巳分館主事は、「3つのわ(話・和・輪)を大切に、何が出来るかの意識を持って活動を続けていきたい」と述べました。

大間分館は、伝統行事を中心とした活動状況を報告。岡野豊志分館主事は「小さい地区であるけれども、伝統行事を通じて住民同士の絆を深めていきたい」と述べました。

記念講演では「ホンマでっか!? TV」でおなじみ、脳科学者の澤口俊之さんがテレビの裏話から脳を生かした生活のことまで幅広く語り、会場を沸かせていました。



④「脳を生かして健康ライフ」と題して行われた澤口さんの講演 ⑤左から、シンポジウムで事例を発表した岡野豊志主事、香出克巳主事、久津那博主事。記念講演を行った澤口俊之さん

平成25年度松前町公民館活動功労者表彰の受賞者(分館役員5年以上) 済川利和(鶴吉)、栗原皓(大溝)、水口勉(永田)、村上朋子(新立)、富永敏男(本村)、大西淳弘(恵久美)、武井玉岩(西古泉)(敬称略)



広報まさきが一枚写真部門で特選 愛媛県市町広報コンクール

「平成25年愛媛県市町広報コンクール」で、広報まさきが一枚写真（7月号表紙）部門で特選に選ばれました。特選作品は、県の代表として全国広報コンクールへ推薦されます。

今回の受賞は、頑張る姿や素敵な笑顔を取材させてもらった皆さん、広報紙を配布して下さる皆さん、読んでくれる皆さんのおかげです。いつもありがとうございます。これからも、もっと愛される広報まさきを目指します。



㊦ 7月号表紙。田植えで泥だらけになっている子どもたちの様子を撮影したもの



福嶋俊介さんが「富士章」受章

日本ボーイスカウトベンチャー部門の最高位受章を報告

日本ボーイスカウト愛媛県連盟松山地区松前第1団所属の福嶋俊介さん=永田=が、ボーイスカウト日本連盟の高校生世代の最高位「富士章」を受章し、2月10日に町長を表敬訪問しました。松前町での同章の受章は、昨年受章した俊介さんの兄、亮太さんに続き2人目です。

俊介さんは「受章をうれしく思います。受章は通過点であるので、これからもボーイスカウトの活動を頑張っていきたい」と話していました。



松前の特産品を全国へ

「町イチ!村イチ! 2014」「まさき町うまいものフェア」

▶「町イチ!村イチ! 2014」

1月11、12の両日、東京国際フォーラムで開催され、2日間で約5万2千人が来場しました。

本イベントは、全国の町村にある物産や観光資源などの「一押し之宝」を首都圏にPRしようと全国町村会が主催したものです。今回は全国929町村のうち342町村が参加しました。本町も生産量日本一の小魚珍味や黒ごまきな粉げんこつ飴などを販売し、松前町をアピールしました。

▶「まさき町うまいものフェア」

1月29日から2月4日まで、名古屋の名鉄百貨店で開催されました。期間中は、松前漁協のいりことギノ一味噌の麦みそを使ったみそ汁をはじめ、各試食品は次々と補充を迫られるなど、連日多くの買い物客でにぎわいました。

今回のフェアには(株)龍宮堂、扇屋食品(株)、ギノ一味噌(株)、(株)世起、松前町漁業協同組合の5事業者が出店。特産の裸麦を使った麦みそや釜揚げしらすなど、約35点の商品を事業者、県職員、町職員がPRしながら販売しました。

訪れた買い物客は食材の調理法や町の特徴を訪ねるなど、会話しながらお気に入りの品を選んでいました。また、同店での開催は昨年に引き続き2度目となったため、「前に買っておいしかったから」とリピーターも多く訪れました。



㊤「町イチ!村イチ! 2014」の様子 ㊦「まさき町うまいものフェア」の様子 ㊧うまいものフェア初日に先着100人にプレゼントされた「たわわ3点セット(ちりめん、ひのひかり松前育ち2合、麦みそ即席みそ汁)」。開始30分で品切れに